

キャラクター名
ヴァルパトーゼ・ツェペシュ

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー エグザイル	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	UGN支部長
オプション	ソラリス	年齢	23歳	性別	男
覚醒	償い	衝動	吸血	初期侵食率	35%
出自	有名人	経験	純粋培養	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	41
肉体	3	1	0	6		10	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7	2	射撃			RC			交渉		
回避	9		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術: 料理	1		知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き剣	白兵	10r+9	0	16		攻撃力+「消費したHP」+8.HP8点消費
赫き破壊の剣	白兵	10r+9	5	28		攻撃力+「消費したHP」+8.HP8点消費+破壊の血

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ:UGN幹部	
携帯電話	
カジュアル	
オーヴァード剣道(オーヴァードシュート)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 吸血鬼P		N		
Sロイス: 結	P 純愛	N 懺悔		
妹を殺した犯人	P 執着	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: Cr値-Lv								
赫き剣	4	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: [Lv×2]以下のHPを消費し、武器作成								
破壊の血	4	2	マイナー	至近	自身	自動成功	リミット	
効果: <赫き剣>の攻撃力[Lv×3]。ガード値+5								
渴きの主	1	4	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果: 装甲無視。命中時、HPを[Lv×4]点回復								
伸縮腕	1	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果: 白兵攻撃を視界に変更。ダイス-[3-Lv]個								
リフレックス	2	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果: Cr値-Lv								
アドレナリン	2	3	M/R	-	-	-	-	
効果: ダイス+[Lv+1]個								
精髓吸収	2	7	イニシアチブ	視界	単体	自動	120% 吸血	
効果: 対象に[Lv+2]DのHPダメージ。与えた値と同じだけ回復。リアクション不可。1シナリオ1回								
赤き聖餐	1	3	セット	至近	単体	自動	Dロイス	
効果: 対象の戦闘不能を回復し、HPを[Lv×5]点まで回復する。1シーン1回								
ポイズンフォッグ	2							
効果:								
ブレインハック	1							
効果:								
ブラッドリーディング	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 血から情報を読み取る。必要なら知覚判定								
麗しの容貌	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 常に最適な美容状況を維持できる								

【設定】
 UGNでも有名な人体実験を平気でする研究ラボIラボのモルモットとして培養によって生み出された。体が実験に耐えられるよう普通の人間より強固に作られていたが実験は痛く苦しく耐えたいものであった。そんな自分にも唯一の癒しとなる者がいた。それは同じ培養で生み出された少女だった。自分にとって妹のような存在であり、唯一家族と思えるその娘は自分にとっての希望だった。・・・しかし、Iラボがとある殺人鬼に襲撃され、自分も致命傷を負い、動けなくなった自分に駆け寄ってきた妹はその殺人鬼に殺された。情けなかった・・・何が家族だ・・・何が兄だ。自分はたった一人の家族も守れないのか!・・・ならばせめて・・・あの男に復習してやる!急速に活性化していくレネゲイドウィルス。暴走と共に覚醒した自分は自らの傷を癒すため、自らの覚悟を己の身に刻み込ませるため、妹の血を吸った。以降、自らの名に信念を込めてヴァルパトーゼ・ツェペシュと名乗った
 それからUGNに保護され日本に飛ばされた。吸血衝動を抑えることで必死だったヴァルパトーゼに血をくれた朽木 結と出会う。自らが原因でこの世界の住人にしてしまったこと、吸血の申し訳なさから結は自分が守るときめる。そう、最初はただの責任だった。しかし、結の男勝りであり、血の提供に何のためらいも見せない気を許せる唯一の異性・・・恋に落ちるのは必然だったのかもしれなかった。妹を殺した奴のことは忘れない。だが、もう一つ戦う理由があってもいいだろう?結の為に俺は戦うんだ。それからというもの、UGNの任務を何でもこなし、戦場で一切の慈悲も無しに敵を殺し、敵味方ともに恐怖を与えるヴァルパトーゼを”暴君”とは呼んだ。そして、今までの功績が称えられ支部長の座まで上り詰めた。その時、新たにコードネームを授かった・・・その名も”暴帝(フルクフォーデ)”と
 今は霧下支部で支部長を務めている。定期的に血を飲まないで禁断症状が出る